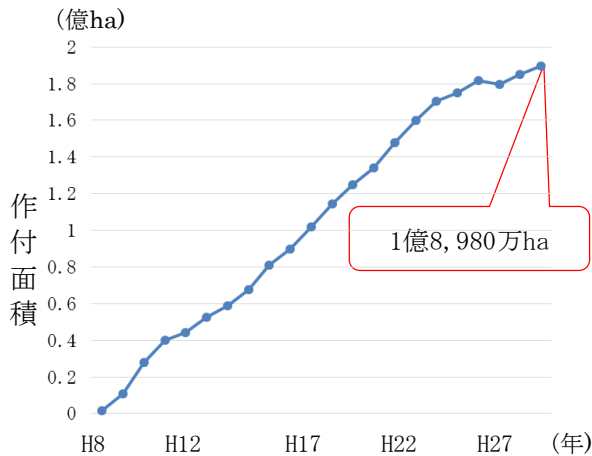


世界の遺伝子組換え農作物栽培状況(平成29年)

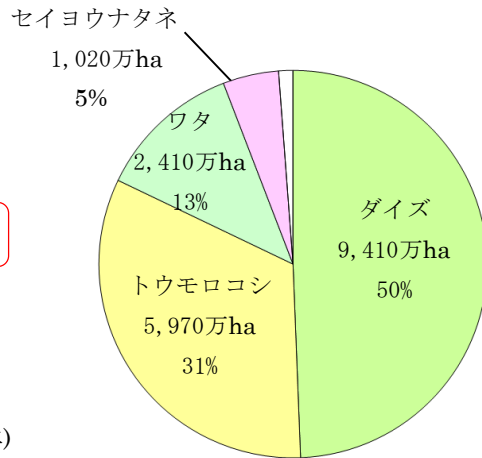
遺伝子組換え農作物の栽培面積は年々増加しており、平成29年(2017年)は1億8,980万haとなっています。また、主要な栽培作物は4品目であり、ダイズ(50%)、トウモロコシ(31%)、ワタ(13%)及びナタネ(5%)となっています。

遺伝子組換え農作物の栽培面積の推移



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA 報告書 (平成29年)」に基づき加工して作成。)

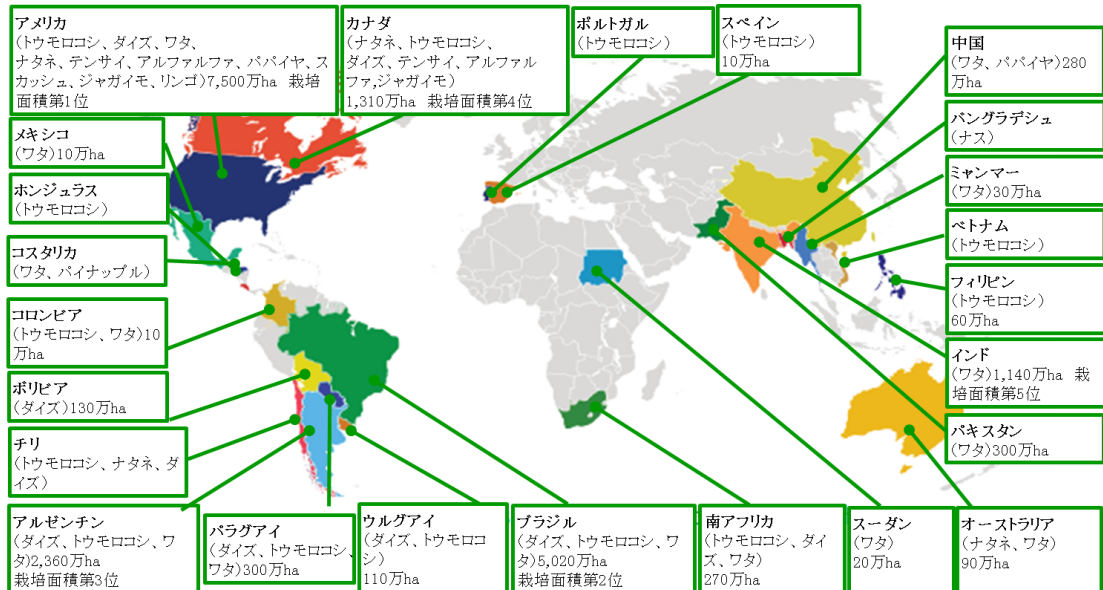
遺伝子組換え農作物の栽培面積割合



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA報告書 (平成29年)」)

世界の栽培状況

栽培国 (24か国)



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA報告書 (平成29年)」)